

歴史や美術のおもしろさを発見し、未来へつなぐ仕事

はくぶつかんがくげいいん

博物館学芸員

博物館学芸員は、歴史的な資料や美術品などを集めて守り、その意味を調べて人に伝える仕事です。資料を大切に保存したり、必要があれば修理や複製をしたりします。そして、展示をつくって多くの人に見てもらえるようにしたり、学校や地域で、子供たちや地域の人に紹介し、学びを広げたりします。こうした活動を通して、自分の好きな歴史や美術の知識を活かしながら、社会や地域に役立て、未来にも伝えることがやりがいです。



このお仕事に
ついた
きっかけ

戦国時代のゲームが好きだったことや、お墓参りで家紋に興味をもち、歴史と今のつながりを感じたことがきっかけです。大学や大学院で学んだことを活かせる仕事だと思い、学芸員を目指しました。

はくぶつかんがくげいいん
博物館学芸員ってどんなお仕事をしているの？てんじ
展示のテーマを考える

先人の生誕や高知県の観光イベントに合わせて決まることもありますが、自分が興味のあることと幕末史や高知を結びつけて、テーマを自由に考えることもできます。

てんじ
展示をつくる

見学する人が楽しく学べるように、展示の組み立てや資料の置き場所を決めたり、説明文を作ったりします。専門業者の方と協力しながら資料をならべ、展示を完成させます。

てんじ
展示する資料を調べて集める

展示のテーマに合った資料を県内外からさがして集めます。資料を解読し、大きさを測ったり、写真を撮ったりしながら、資料の歴史や特徴をくわしく調べます。

てんじ
展示の魅力を伝える

展示室で説明をしたり、講演会やイベントなどを開いたり出向いたりします。展示の内容をより深く理解してもらえるように工夫することも、学芸員の大切な仕事です。

こんな人も
働いています！

- 企画・広報・セールス担当
- 総務・経理担当
- 受付担当
- ホール担当
- ミュージアムショップ担当
- 警備・環境整備・設備点検担当

この記念館に教えてもらったよ！

さかもとりょうま しょうがい ばくまつ
坂本龍馬の生涯や幕末の歴史を楽しく学べるこうち けんりつ さかもとりょうま きねんかん
高知県立坂本龍馬記念館

高知市浦戸城山830 TEL/088-841-0001

開館/1991年11月 従業員数/24名

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum会社見学
OK出張授業
OKこうち けんりつ さかもとりょうま きねんかん
高知県立坂本龍馬記念館はこんな仕事をしていますてんじ
資料を調べて展示をつくる

幕末の時代背景や出来事、坂本龍馬の生涯を調べ、貴重な手紙などを保存する「新館」と、映像や復元模型などで楽しく学べる「本館」に展示しています。



見学する人をむかえる

見学する人にチケットを販売したり、館内の案内や、質問に答えたりします。安心して快適に見学できるようにサポートし、思い出づくりのお手伝いをします。

はんばい きかく
グッズを販売・企画する

龍馬や展示に関連したグッズを販売し、見学の思い出を持ち帰ってもらいます。新しい商品を考え、記念館をもっと楽しんでもらえるよう工夫します。

みりょく
魅力を発信する

龍馬に関する講演会や歴史を学ぶイベントなどを企画します。また、ホームページやSNSなどを使って、記念館や龍馬の魅力を多くの人に伝えます。



CHECK!

りょうま ばくまつ
龍馬と幕末の歴史を楽しく学ぶサポート

高知が生んだ幕末の偉人・坂本龍馬の歩みを、学芸員や職員が学校や児童クラブへ出向き、お話や紙芝居でわかりやすく伝えていきます。また、館内では夏休みなどに「学芸員体験」や「工作教室」などのワークショップや、展示を見ながら答えを見つける「なぞ解きクイズ」もおこなっています。

